



# The Tatsushiro Rotary



人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY

2016-2017年度  
R1会長

*John*

# Bulletin

◇第2720地区 八代ロータリークラブ ◇例会日 毎週水曜日 ◇会場 セレクトロイール八代  
 会長 高見 治 会報編集者 高野 真哉 年度 No.2  
 幹事 鶴田 稔 平成28年7月20日発行

7月13日（第2852回）例会

司会 高見会長

歌 国歌「君が代」

Rソング「我等の生業」

新会員入会式

ふるたごうじ  
古田浩二君

生年月日：昭和47年7月1日

勤務先名：障害者支援施設 八代学園

役職名：施設長

所在地：八代市二見本町240

電話：0965-38-9131

FAX：0965-38-9132

職業分類：障害福祉施設

自宅住所：八代市田中北町13-10

電話：0965-32-1888

結婚記念日：7月12日

趣味：ゴルフ

推薦者：内田・竹永(幹)会員

新会員歓迎の言葉 高見会長

古田浩二会員を新しく私たちの仲間としてお迎えますことは、無上の喜びです。心より歓迎いたします。ロータリーには、志を同じくするものが200以上の国と地域におよそ120万人おり多方面にわたって多大の貢献をしています。色々な事業に積極的に参加していただき多くのメンバーと親睦を深め早く融け込んでいただき大いに楽しんでください。本日は、おめでとうございます。



7月27日のプログラム		8月3日のプログラム	
新会員卓話 ソウル国際大会参加報告		ロータリー情報委員会 IT推進委員会	
本日のスマイル	39,000円	累計	112,000円

会長の時間 高見会長

7月10日は、大分のソレイユで開催されました地区の広報、青少年奉仕部門合同セミナーに参加してきました。参加いただいた藤井、森永、高野、黒金会員には、本当に有難うございました。内容については、後で発表があると思いますが、当日、霧で湯布院大分間が通行止めでした。南クラブは、下道を通らなければいけなくなると遅刻するので早めに出発しようと余裕をもって早めに出発されました。東クラブは、確実に行ける方法をと松橋から延岡に抜けその後東回り高速で大分まで上って行かれました。我々八代クラブは、湯布院に着く頃には、昼前になるので霧が原因であれば、人吉の球磨カントリーの霧も10時には晴れるから昼前には解除されて通れるようになるだろうと普段ネガティブな私が楽観的に予測したつもりが、ただの横着者の行動だったらしく予定を変えることはしませんでしたので少し遅刻をしてしまいました。3者3様の判断があるんだなと思いましたが、特に東クラブさんの判断には思いもつかなかったので感心しました。ロータリーのメンバーに接していると自分の思いつく考え以外の案を提示さ

## ◆ 出席報告 ◆ 黄木副委員長

会員総数	出席免除 会員数	計算上会員数	ホームクラブ 出席数	当日分メーク アップ済会員	合計
72名	4名	68名	53名	5名	58名
6/22の 出席会員数	補填会員数	合計	6/22の出席率	他出席会員 (メークアップ)	本日出席率
53名	0名	53名	84.28%	名	85.29%

れる方が多く、自分の視野の狭さを恥じ入ってしまいます。

いずれにしてもIT化が進みそのうちに態々大分まで暇暮らしをして行かなくてよくなればいかと思います。アナログ人間としては、フェイスツーフェイスで行き帰りの車の中の雑談など行き帰りの道中にも意義があるような気がします。

地区では、ロータリー熊本地震総合支援室を設け義援金の受付をしています。7月10日現在2億7千万円程寄せられているそうです。過去の災害の経験から総合支援室をすぐに立ち上げたそうですが、ロータリーで行動しても日本赤十字社等他ルートへの支援がかなり多かったとのことでした。別に日本赤十字がライバルとして意識するわけではないのですが、ロータリーとしてまとまり切れないのは、ロータリーは、地区、ゾーン、国際ロータリーとの組織建てで、日本ロータリーがないことも原因の一つかもしれません。

なお地区の義援金の使途については、提案を求められていますので、案がある方は、7月20日までに提出ください。ちなみに前年度ガバナー補佐の吉富さんは、松浜軒の塀の修理を提案されたそうですが却下だったそうです。

本日方針を発表していただきます理事の方、宜しくお願いします。

#### 幹事報告 鶴田幹事

○ロータリーの友7月号及び○ガバナー月信(八代RC新会員3名掲載)を配布致します。

○前田ガバナー歓迎会へご出席をお願い致します。

日時：8月23日(火) 18:30～

会場：八代グランドホテル

会費：5,000円

※地区役員・部門長は是非参加をお願い申し上げます。

○杵築RC例会場・例会曜日変更

〒873-0015 杵築市大字八坂野添1802-2

大分県農業共済東部支所

曜日は木曜日→金曜日

○日田中央RC例会場変更

〒877-0074 日田市中ノ島町685-6

かんぼの宿日田

○多良木RC事務局変更

〒868-0503 球磨郡多良木町久米2897-2

松下建設内 TEL：0966-42-2109

FAX：0966-42-2103

○野田ガバナー年度「地区大会記録誌」を登録者へお渡し致します。

○第1回定例理事会報告を配布致します。

◎例会取り止めのお知らせ

・熊本西RC 8月16日(火)は定款第6条第1節に基づき取り止め。(サインMU無し)

○例会終了後、臨時理事会を開催致しますので理事の方々は少しの間お残り下さい。

#### 国際奉仕委員会 鶴田幹事

西釜山短期交換留学生募集について

ロータリー財団委員会 松本(健)委員長

本日合計10,200円御寄付頂きました。御寄付下さいました会員は

氏名	寄付金	本日迄の累計
赤城 義晋	10,200円(100\$)	5,200ドル

#### 名山記念奨学会 名和委員長

本日合計10,000円御寄付頂きました。

氏名	寄付金	累計
赤城 義晋	10,000円	680,000円

#### スマイルBOX 森山副委員長

高見会長・鶴田幹事・黒木・松岡の各会員：古田浩二様、入会おめでとうございます。心より歓迎致します。積極的に色々な行事に参加し、一日も早くロータリーライフが楽しめるようになられることを期待致します。

また、松本健二様、国土交通大臣表彰おめでとうございます。

松本(健)会員：国土交通大臣より表彰されました。ありがとうございます。

松中・遠山・藤井・名和・岩橋の各会員：この度、国土交通大臣表彰を受けられた松本健二会員、誠におめでとうございます。今後も健康には十分留意をされ、仕事・ロータリー活動・魚釣り同好会・そして最近少し実力低下のゴルフなど楽しみながらのご活躍をご期待しスマイル致します。

末松・森永・高野(真)・豊岡・鳥巢・池田・伊藤・宮崎(浩)・沖田・北原の各会員：松本健二さん、この度国土交通大臣表彰、誠におめでとうございます。日頃のひたむきなお仕事ぶり、そしてさわやかなお人柄が評価されました。大輪の華

が咲いたのであります。益々のご活躍を祈念いたしております。

**鳥巢会員：**日奈久温泉復興応援旅行を7月8～9日に行いました。(日奈久温泉65名、湯の児温泉19名の合計84名) 今後も第2弾として今月中に27名を予定しています。皆様の御協力宜しくお願い致します。

**松本(興)会員：**肥後銀行 鳥巢支店長の心温まるご配慮、誠に有難うございます。

**神園・松本(興)の両会員：**この度、国土交通大臣表彰を受けられました松本健二会員誠に有難うございます。今後益々のご活躍をお祈り致します。

**松井会員：**博物館の夏の特別展が7月15日から始まります。今回は江戸時代の八代の町と村のしくみや暮しを八代に残された絵画や地図、古文書等約40点の資料を通して紹介します。夏休みの子供達共々博物館で江戸時代の探検をお勧めします。

**森永・藤井の両会員：**7月10日、大分で開催された「広報・青少年育成合同セミナー」に参加してきました。その際、生意気にも高見会長に車の提供及び運転をお願いしてしまいました。ここに感謝を込めてスマイルさせていただきます。

**池田会員：**古田君の新人会、歓迎してスマイルします。元気のイイお父さんとソフトボールの仲間で、いろいろ聞いておりました。今後はロータリーライフをお楽しみ下さい。

**松本(興)・神園・内田・梶尾の各会員：**古田さんの入会を心より歓迎致します。一緒にロータリーライフを楽しみましょう。

**古田会員：**解らないことが多く、迷惑をかけると思いますが、宜しくお願いします。

**黄木会員：**6月28日、息子夫婦に無事赤ちゃんが生まれました。私も還暦のお祝いを皆様方にいただき、名実ともにおじいちゃんになりました。元気に育ってくれることを祈念してスマイル致します。

## 五大奉仕委員長運営方針

### クラブ管理運営委員会 松中委員長

今年度、高見会長より、クラブ管理運営委員会の委員長を仰せつかりました松中敏治です。ロータリー暦は十数年には成りますが、ロータリーの心・原点など基本的なことが、熟知でき

て居ない私で、大変恐縮致しておりますが、舛田副委員長のご指導を頂きながら一緒に、一年間誠心誠意、努めて参りますので宜しくお願い致します。

2016～2017年度 前田眞実地区ガバナーのスローガンは「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」です。基本を学び・基本を守り・将来を担う若い人達の成長のお手伝いをする使命感を持って、目指すは日本一の地区の実現との思いではないでしょうか。

そして、クラブ管理運営部門長の方針は「ロータリーをエンジョイしクラブの活性化を図ろう」を運営方針とし①出席率向上の推進②時代にあったロータリーの運営③魅力的な例会作り④効果的なクラブ作りなどを「クラブのサポートと強化」として取り組むとの事です。

クラブ管理運営委員会の役割は、クラブの効果的な運営のために活動することで、本年度高見会長の運営方針であります「不易流行」(いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねて行くものを取り入れること)のテーマを掲げておられます。古いものと新しいものとの融合「温故知新」を考えチャレンジして行きたいとの強い思いを、しっかり実践できる様に関連委員会と連携を図り取り組みクラブ奉仕が出来る様に努めて参ります。

又、魅力的な例会の円滑な進行、会場監督に気品と風紀を守りつつ10万ドルの食事に期待をしながら、出席率向上の推進、月間にそって地域に合った課題の卓話、会員同士の信頼関係を築き親睦の促進、スマイルの奨励、会報を通じて会員に敏速な情報の提供など、奉仕の伝統と文化を引き継いでクラブ奉仕が速やかに出来、充実したクラブ運営が出来る様に、微力ながら誠心誠意努めて参ります。又、管理運営委員長として大切な、クラブ奉仕であると考えております。そして家庭集会であります。これについては現在テーマ募集中で、皆様からのご回答が出揃い次第に内容について、しっかりご検討をさせて頂き、なるべく皆様のご要望に沿えるように準備をさせて頂き、今後クラブの活性化とさらなる発展に繋げて行きたいと考えています。

本年度一年間、努力だ・勉強だ・誰よりも三倍・四倍・勉強する志を持って頑張りますので、

各委員長様始め、会員の皆様の温かい友情とご指導・ご協力のほど宜しくお願い致します。

### 職業奉仕委員会 中山(宛)委員長

本年、職業奉仕委員長を拝命いたしました中山です。

私にとっては、5年ぶり2度目の職業奉仕委員会委員長となります。

前回委員長を拝命したとき、「ロータリーは職業分類の原則に基づく会員組織であることから、クラブ会員はクラブ内に於いては自己の職業の代表者であり、ロータリアン以外の人に対してはロータリー精神を普及する義務を負う事、また、ロータリーは、草創期より職業倫理を真剣に受け止めてきた団体であり、ロータリアンは、職業を通じて社会に貢献しなければならないと言う原則がある。この原則を実践する中で生まれたのが、『四つのテスト』と『ロータリアンの職業宣言』の2つであり、職場や私生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針となっています。」という職業奉仕の原則、方針を基に学ばさせていただきました。原則的には八代ロータリークラブにおいて職業奉仕に対しての考え方は変わっていないと思いますが、地区での研修を受けるとCLPに対する取り組みが浸透し、当時とは若干職業奉仕に対する考え方も変わってきているのではないかと思います(当クラブに於いても奉仕プロジェクトの長が職業奉仕委員長となっている)。地区の研修会等に積極的に参加し、自分の考えている事と現況の差を肌で感じ、クラブに反映できるよう努力していきたいと思えます。

委員会活動としては、職場訪問例会、優良従業員表彰、職業奉仕月間での卓話を例年通り行います。

一方、昨年度八代南ロータリークラブが、創立40周年を期に、実践的な事業VSOPを職業奉仕活動として展開されています。創立60周年を次年度に控え、この事業を学ぶべきものとして捉えたいと思えます。

創設者ポール・ハリスが同業者間の親睦に難しさを痛感し一業種一人の時代から、クラブ会員の5名又は51名以上のクラブの場合は10%以内の同じ職業分類の方が同一クラブに会員として在籍できるようになり、確かにロータリー精

神を普及できる人は多くなってきましたが、反面ロータリーの原則である自己の職業の代表者である誇り、会員一人ひとりの職業に対する相互理解睦の度合いも当初より薄れているかもしれません。入会当初『ロータリーの基本は職業奉仕である』との教えを噛みしめながら1年間自分自身の研鑽と委員会活動に取り組んで参ります。どうぞよろしくご協力お願いします。

### 社会奉仕委員会 岩橋委員長

副委員長：松中会員

委員：阿部・黄木・岡本・森本の各会員

#### ◆基本方針

ロータリークラブにおける社会奉仕活動とは、ロータリアンの全てがその個人生活、ロータリー活動において奉仕の理想を適用することを奨励、実践することである。原則として、地域社会に密着した活動を基本とします。

#### ◆活動計画

1. 環境保全事業として美化ゾーンをつくる
2. 善意の社会奉仕活動に携わる個人、団体の発掘
3. ブライダルへの参加推進
4. 青少年育成に関する事業の支援
5. 福祉施設訪問(餅つき)
6. 建国記念日式典参加

#### ◆予算

- ①「せせらぎ水路」の植栽作業 140,000円
  - ②「ひまわり賞」表彰2名 15,000円
  - ③ ブライダル 10,000円
  - ④ 餅つき 20,000円
  - ⑤ 建国記念日式典 10,000円
- 合計 195,000円

### 国際奉仕委員会 鋤馬把委員長

国際奉仕委員会の本年度事業は、8月18～20日から実施予定の西釜山RC青少年交換学生交流会に学生を派遣しホームステイをしながら、韓国の生活文化を体験し両国の青少年の交流をするのが前期事業です。

また後期事業は、次世代に向けた近隣国との友好RCとの交流を模索します。5年毎の姉妹クラブ締結45周年の協約延長の調印式を西釜山RCにて実施。

来年4月に開催の3661地区大会に参加を予定しております。(現在7名)

まず、平成28年8月18日から2泊3日の日程で西釜山RCへ青少年交換学生8名を派遣予定。子供たちに韓国の生活文化をホームステイにて体験し、両国の青少年交流を実施します。熊本震災により夏休みも短縮された中、子供たちに国際親善交流を体験して貰いたいと思います。

後期事業では、次世代に向けた近隣国との友好RCとの交流を模索し、更なる国際交流を目指します。平成29年4月には、西釜山RCとの姉妹クラブ締結45周年を迎え、姉妹クラブ協約に基づき5年毎の期間延長の調印式を西釜山RCにて開催予定。また前後の日程で3661地区大会に参加いたします。

過去に、姉妹クラブの交流事業が諸般の事情で一旦停滞いたしました。西釜山RCも少数の会員の協力で、本年度も青少年交換学生事業の開催に至りました。今後も姉妹クラブ交流の意義を認識し、相互間での会員交流を目指します。

以上が国際奉仕委員会の本年度事業の計画です。会員の皆様に参加する事に、国際奉仕活動の意義があります。

是非、来年の4月の調印式及び3661地区大会に大勢の会員の参加を、宜しくお願い致します。

#### 新世代委員会 高野(興)委員長

委員会のメンバーは副委員長に瀬高会員、委員として鋤馬把会員と前委員長の内田会員。そして今年もローターアクトの中山(倫)委員長とインターアクトの黒金委員長と連携、協力しながら頑張っていきたいと思っております。

活動方針として、「私たちロータリアンは若者が抱える様々なニーズや課題を認識し、彼らの人間的な成長や職業的な成長を支援する責務があると」考えております。また、「青少年の健全育成に関わる様々な活動に対して積極的に参加支援し情報等の発信」にも努めていきたいと思っております。高見会長の運営方針である「不易流行」という言葉にあるように、これまでの基本となる活動の更なる充実をはかり、その上で、これからの未来を担う若者や子どもたちの心豊かな成長へと繋がるような活動、情報の発信ができればと思います。

活動内容としましては、毎年夏に実施しております海のワンダーフォーゲルへの協力。11月の八代市小・中・特別支援学校総合文化祭の後

援。そして八代リトルシニアへの支援があります。海のワンダーフォーゲルについては八代ヨットクラブ様のメンバーの高齢化や人員不足による世代交代の問題などがある中で、今後も継続できるように考えていかなければならないと思っております。また、八代市小・中・特別支援学校総合文化祭については市内の子どもたちや先生方、保護者、地域の方々が一堂に会する中で、子どもたちが日頃の作品の発表や想いを主張できる貴重な機会となっています。また、八代リトルシニアについては硬式野球を通じての人間育成はもちろん地元八代から甲子園やプロの世界を目指す子どもたちの夢の実現に向けた活動の支援であり、今年も2月予定のロータリー主催の八代大会には是非、野球同好会の皆様をはじめたくさんの会員の方のご協力をお願いしたいと思っております。

次に、インターアクト、ローターアクトとの関わりですが、早速、7月10日に大分において本年度の広報・青少年奉仕部門のセミナーが開催され高見会長・藤井エレクト・森永広報委員長・黒金インターアクト委員長と参加して参りました。その中でも我々ロータリアンが積極的にアクトの活動に関わり、その中でロータリーの広報活動を行い社会奉仕・職業奉仕・国際奉仕の土台づくりを行う中で、インターアクトからローターアクトへの橋渡し、ローターアクトから将来のロータリアンへと橋渡しの役目を担っていかなければならないということでした。その中の取り組みとして今年も地区のRYLAセミナーへの参加者募集がきております。

RYLAとは青少年指導者育成プログラムのことであり、ロータリー会員が共に時間を過ごし、指導力や奉仕の精神を伝え、友愛を深めることに特色があり、14歳から30歳までを対象にした集中研修プログラムであります。今年のテーマは「その時どーする？ピンチに強いリーダー論」と題しまして、災害対策を通じてリーダーとしての素質を養うプログラムとなっておりますので、是非、これについては会員企業の皆様からのご推挙をお願いしたいと思っております。

最後に命の大切さと生きることの素晴らしさを伝える活動の企画です。毎日のように10代20代の若者が事件や事故に巻き込まれ命を奪われ

たり、苦しみ悩んだ末に自ら命を絶ってしまうなど、本当に胸を締め付けられるような報道を見聞きいたします。学校やPTA活動の中でも取り組んでいることですが、いろんな面で配慮が必要であり、また、その成果が非常に見えにくい取り組みでもあります。“いったい何にな

るのか”というような意見もあるかも知れませんが、若い彼らが自らの命と引き換えに現代社会に伝えたかったことを、我々はロータリーの一員として真摯に受け止め、継続して活動し、伝え続けなければならないと思っています。



新会員入会式 古田浩二会員



#### 五大奉仕委員長運営方針



クラブ管理運営委員会  
松中委員長



職業奉仕委員会  
中山(英)委員長



社会奉仕委員会  
岩橋委員長



国際奉仕委員会  
内田副委員長



新世代奉仕委員会  
高野(英)委員長